

# 防災委員会だより

## 春の避難訓練

2021.6.11 実施

「自分の身は、自分で守る」



### アンケート結果

No.1 : 第一次避難状況, No.2 : 第二次避難状況取り組み  
低い 1 2 3 4 5 高い

クラス	No.1	No.1 (昨年度)	No.2	No.2 (昨年度)
1-1	4.7	4.7	4.8	4.6
1-2	4.5	4.7	4.5	4.8
1-3	4.3	4.6	4.4	4.6
2-1	4.7	4.8	4.7	4.8
2-2	4.7	4.8	4.7	4.8
2-3	4.4	4.5	4.5	4.6
3-1	4.5	4.5	4.5	4.4
3-2	4.8	4.7	4.8	4.7
3-3	4.4	4.9	4.4	4.9
3-4	4.7	4.6	4.7	4.5

○昨年と比較をしてみました。学年が上がるごとに取り組みの状況が向上するよう、次回の訓練も頑張ってください。

### 一生徒感想

今回の避難訓練では、「落ち着いて、速やかに避難できた」「身を守りながら避難できた」「クラス全体として真剣に取り組んでいたと思う」「真面目に行動できた」という声が多かった。それに加え、最近地震が多いので、「避難訓練のタイミングが良いと思った」「気を引き締めていきたい」「災害の危険性を実感できた」などの

災害への意識を高められた生徒もいた。

しかし、一部の生徒からは、「教頭先生から8分程で速やかに避難できました。と話があったが、体感では避難時間がかかったように感じた」「階段や第一グラウンド前で詰まっていた」などの声もあった。実際に災害が起きた場合、迅速な避難が求められます。一人ひとり、避難訓練を見直しましょう。併せて、いざという時(安否確認等)のためにメール登録を行きましょう。



[避難訓練の様子]



[安否確認メール演習の様子]

### ワークシートの生徒の回答例

- ① 避難経路の確認はできましたか。本校の第一避難場所はどこですか。  
⇒ 第1グラウンド
- ② 緊急時の注意点は何か。  
⇒ 落ち着いて行動する。慌てない。「身の安全が第一」です。
- ③ 土砂災害警戒区域はどこですか。何を注意しないとイケませんか。  
⇒ 武道館側東部室棟裏山斜面 土砂崩れに注意。近づかないようにする。
- ④ Jアラートで気をつける行動の基本は何ですか。  
⇒ 姿勢を低くし、頭部を守る。頑丈な建物に避難する。地下へ避難する。
- ⑤ 安否確認はできましたか。メール登録は済んでいますか。  
⇒ 多数は登録済み。安否確認返信済み。  
\*メール登録やメール返信で困っている人がいるようです。解決できない場合、防災担当の先生まで申し出てください。

# 防災委員会だより

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

## ◆◆◆ 防災講話 ◆◆◆

実施日 2021.7.8

演題：「地域の防災について」

講師：宮城県登米市総務部

防災危機対策室 主事 志賀 正和 氏  
(本校OB)



### 一生徒感想

「日頃から災害に備えて生活することが大切だと思った。」「身の安全を守るために過去にあった災害や被害を知り、どのような行動を行えばよいのか。登米市では、どこに避難すればよいのか。講話や資料を見て知れてよかった。」「災害による危険があらためて分った。日頃からどんなところが危険かを見ながら生活していきたい。高校生なので、自分の身を守りつつ大人と協力しながら、あわてず対応していきたい。」「①地域の危険箇所を事前を知る。②情報収集をする。共有する。③早めの避難をする。この3つを大切にしようと思った。」「今日の講話を聴き、「自助・共助・公助」の3つが連携し、助け合い被害を減らすことが大事だと分かった。」などの感想が寄せられました。私たちの身近におきる災害やその対応、避難の仕方を知る機会になりました。



### アンケート結果

No.1：視聴する姿勢

No.2：危険箇所や対策・避難行動を知る機会

低い 1 2 3 4 5 高い

クラス	No.1	No.2
1-1	4.2	4.6
1-2	4.0	4.5
1-3	4.2	4.5
2-1	4.2	4.4
2-2	4.1	4.4
2-3	3.8	4.2
3-1	4.0	4.3
3-2	3.8	4.5
3-3	4.0	4.3
3-4	3.9	4.3

### 編集後記

## ◆◆◆ トピックス ◆◆◆

### ○ 地震避難の鉄則

ものが、落ちてこない。倒れてこない。移動してこない。  
安全な場所に素早く身を寄せ、安全確保

### ○ 土砂災害の予兆（崖崩れ）急斜面の崩壊

崖から水が噴き出す。濁る。亀裂が入る。小石がパラパラと落ちてくる。崖から音がする。

早めに安全な場所に避難

### ○ 防災情報レベル分け



これまで、警戒レベル4は「避難勧告」と「避難指示」の2つで避難を呼びかけていましたが、『避難指示』に一本化されました。警戒レベル5では、「災害発生情報」から『緊急安全確保』に変更され、安全な場所で命を守る行動をとるように呼びかけが行われます。

ただし、警戒レベル5では災害は発生していて命の危険があるので警戒レベル5を待つのではなく避難することを心がけましょう。

今回、実施しました「春の避難訓練」「防災講話」について特集しました。日頃から防災意識を持ちましょう。

令和3年度登米高校防災委員会 第3学年委員一同